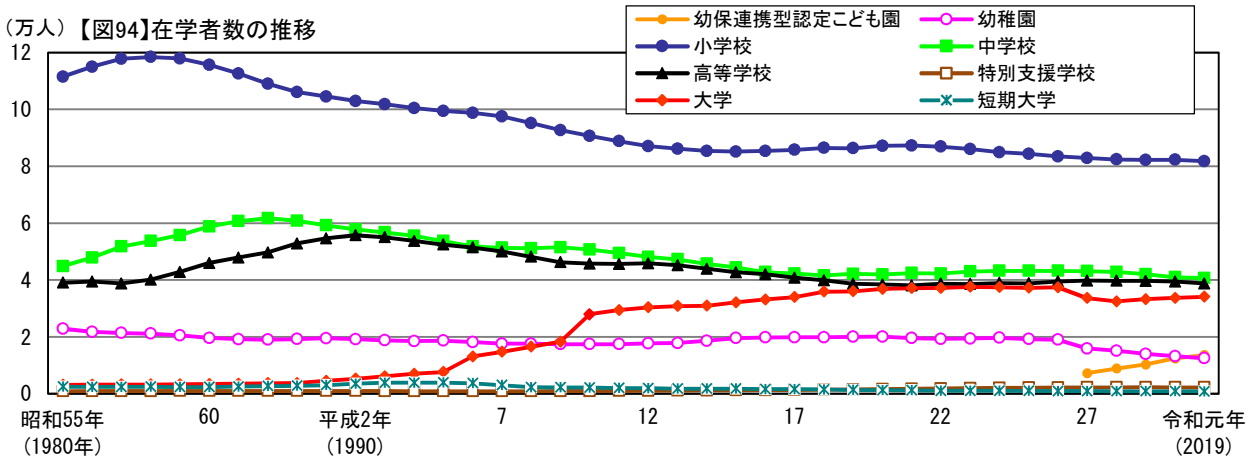


教育・文化・観光

園児・児童・生徒・学生数の推移

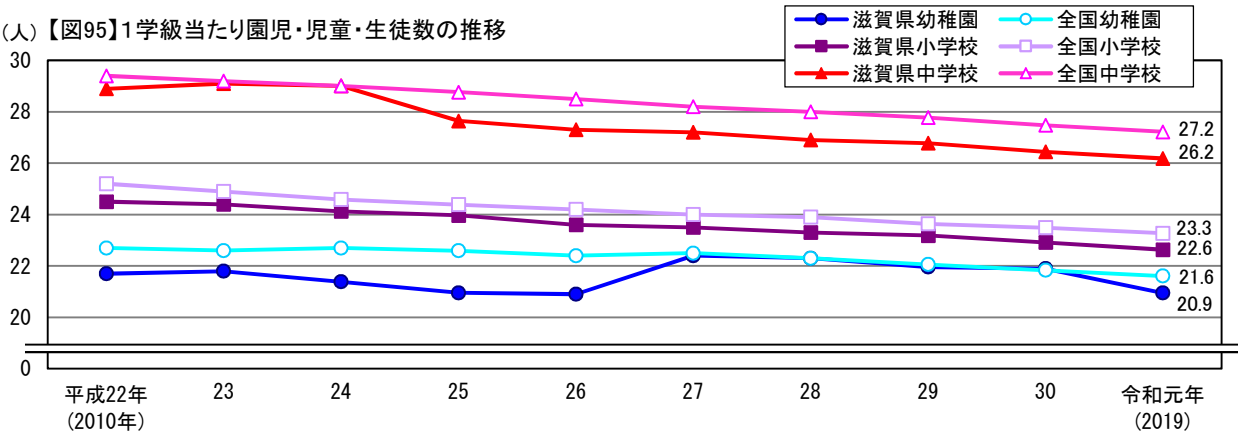
(万人) 【図94】在学者数の推移



※1 高等学校生徒数は全日制・定時制在学者

「学校基本調査」文部科学省 (各年5月1日現在)

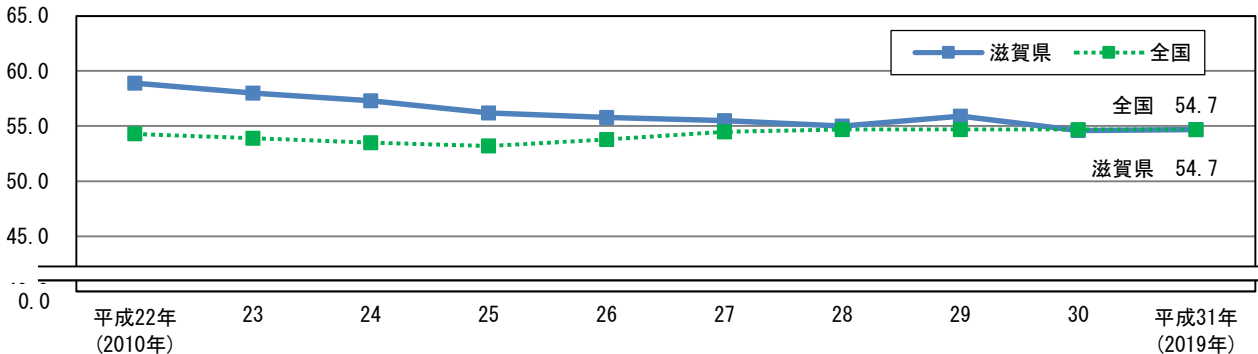
(人) 【図95】1学級当たり園児・児童・生徒数の推移



「学校基本調査」文部科学省 (各年5月1日現在)

高等学校 (全日制・定時制) 卒業者の大学・短大への進学率の推移

(%) 【図96】



「学校基本調査」文部科学省

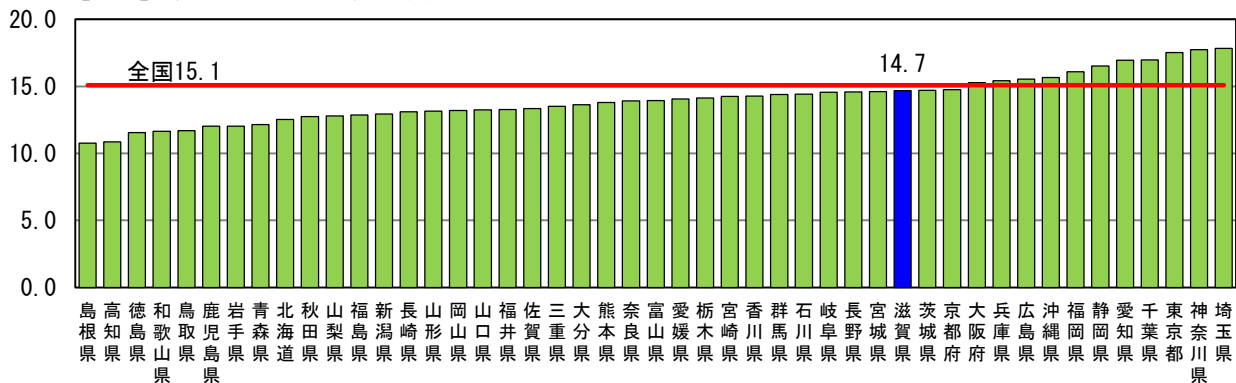
・令和元年5月1日現在の県内教育機関の在学者数は、幼稚園12,486人、幼保連携型認定こども園13,608人、小学校81,817人、中学校40,716人、高等学校38,792人、特別支援学校2,225人、短期大学825人、大学34,104人である。(図94)

・滋賀県の1学級当たりの園児・児童・生徒数は、5年前と比較すると、幼稚園はほぼ変化なし、小学校は1.0人減、中学校は1.1人減となっている。(図95)

・平成31年3月の高等学校の卒業者12,688人のうち、大学等への進学者は6,946人で進学率は54.7%である(全国平均54.7%)。(図96)

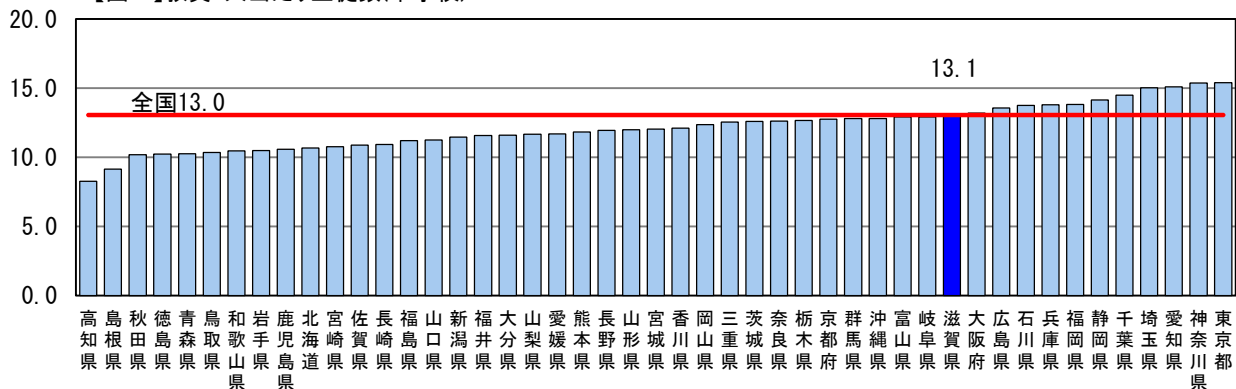
■ 小学校の児童数・中学校の生徒数

(人) 【図97】教員1人当たり児童数(小学校)



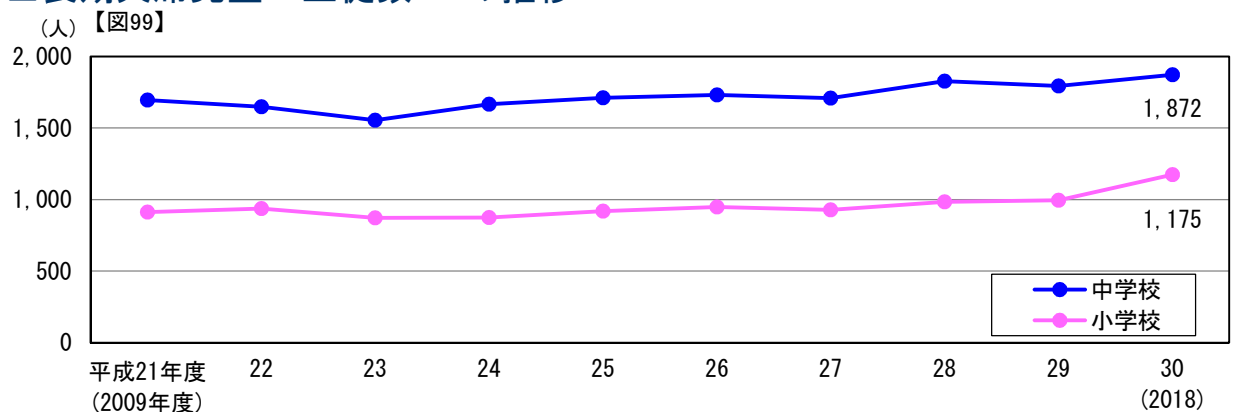
「学校基本調査」文部科学省(令和元年度)

(人) 【図98】教員1人当たり生徒数(中学校)



「学校基本調査」文部科学省(令和元年度)

■ 長期欠席児童・生徒数*¹の推移



※2 平成27年度からは、公立学校のみを対象としています。

*1 病気、経済的理由、不登校、その他の理由により、30日以上欠席した児童・生徒数

平成21～26年度「学校基本調査」文部科学省

平成27年度「平成27年度児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」県教育委員会事務局幼小中教育課

平成28～30年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸問題に関する調査」県教育委員会事務局幼小中教育課

くらしの数字

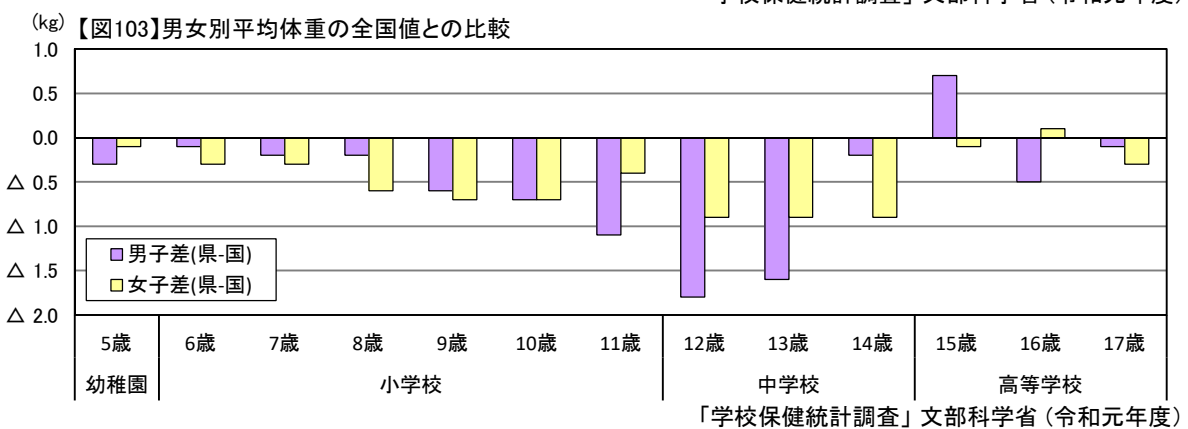
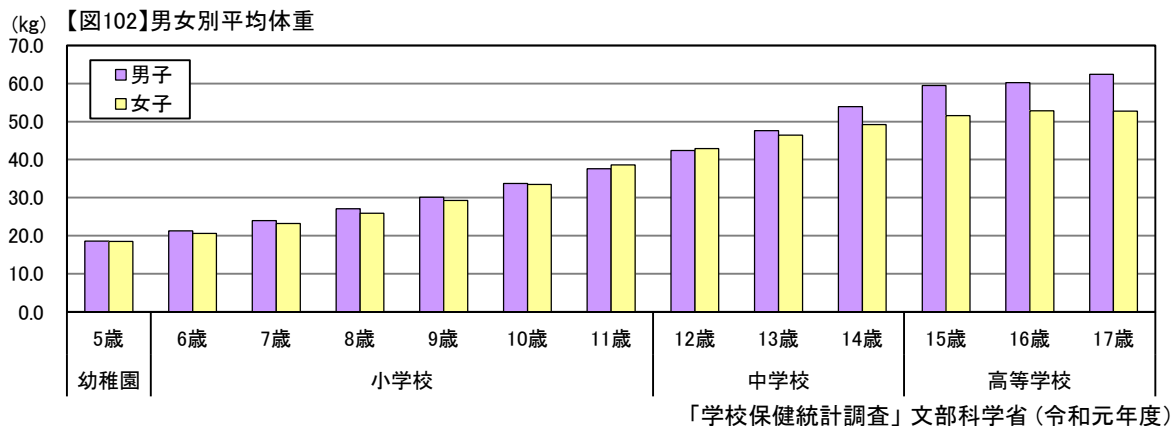
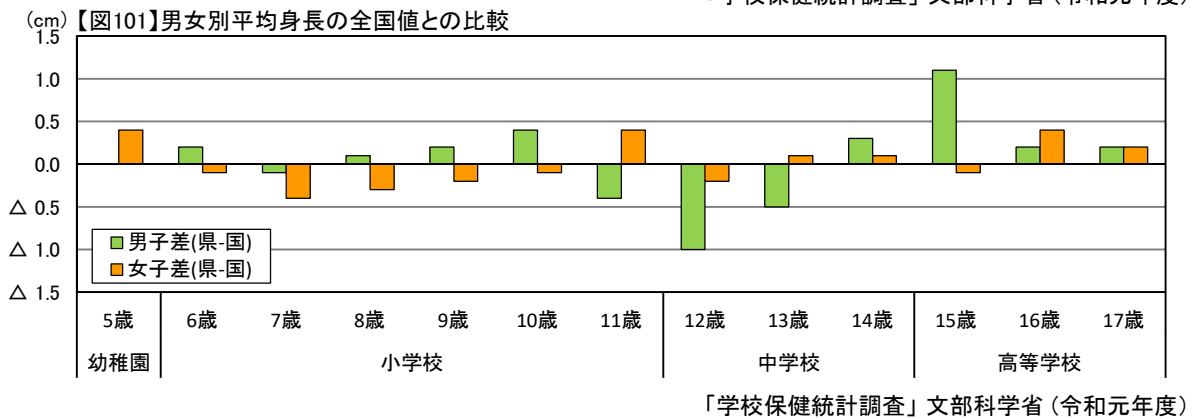
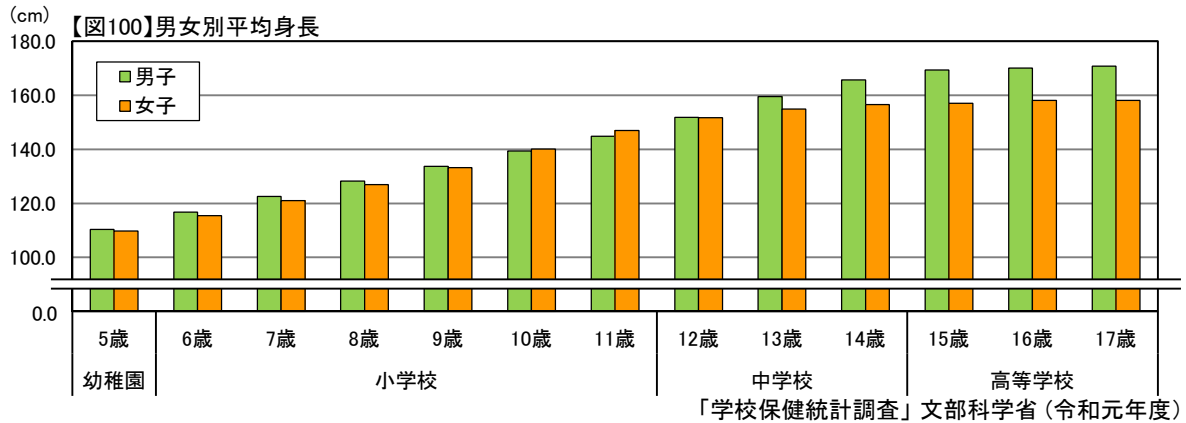
1校当たりの教育用コンピュータ
平均設置台数

小学校 74.2台、中学校 80.3台
高等学校 109.7台、特別支援学校 27.4台
県教育委員会事務局幼小中教育課(平成30年度末)

・令和元年度の小・中学校の教員1人当たりの児童・生徒数を見ると、滋賀県は小学校が14.7人で全国の少ない順から34位、中学校が13.1人で全国の少ない順から36位である。(図97)(図98)

・平成30年度の長期欠席者(連続または断続して30日以上欠席した児童・生徒)は、小学校が1,175人、中学校が1,872人であった。(図99)

■ 幼児・児童・生徒の体格

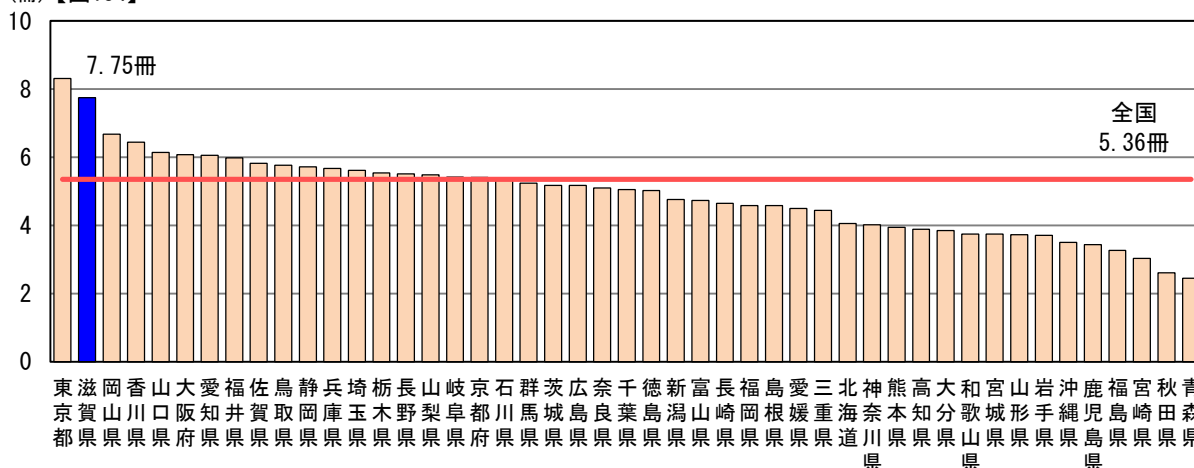


・身長は、男子は6歳、8歳～10歳および14歳～17歳で、女子は5歳、11歳、13歳、14歳、16歳および17歳で全国平均値を上回った。(図100)(図101)

・体重は、男子は5歳～14歳、16歳および17歳で、女子は5歳～15歳および17歳で全国平均値を下回った。(図102)(図103)

■ 公立図書館の1人当たり図書貸出冊数 *1

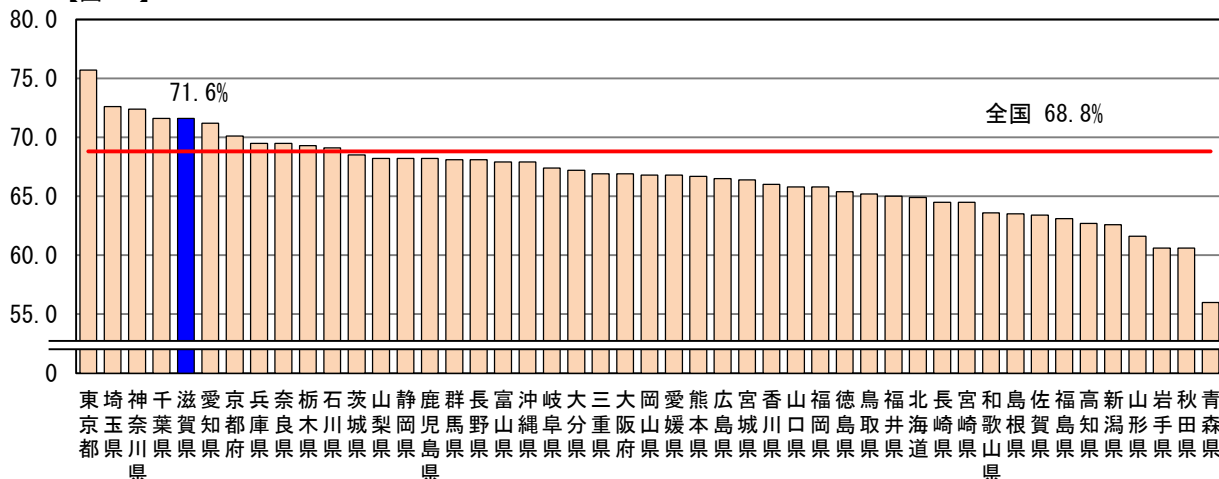
(冊) 【図104】



*1 公立(都道府県立および市区町村立)図書館貸出冊数(団体貸出冊数除く)÷都道府県人口(平成29年1月1日現在の住民基本台帳人口) 「日本の図書館統計と名簿2018」(公社)日本図書館協会(平成29年度)

■ スポーツ年間行動者率 *2

(%) 【図105】



*2 10歳以上人口に占める過去1年間(平成27年10月20日～平成28年10月19日)にスポーツを行った人の割合
 ※3 「スポーツ」には、職業スポーツ選手が仕事として行うものや、児童・生徒・学生が体育の授業で行うものは除き、クラブ活動や部活動は含む。

「平成28年社会生活基本調査」総務省統計局

くらしの数字

○公立図書館の専任職員の司書有資格者率 82.9% (全国1位)

○公立図書館の1人当たり蔵書冊数 7.01冊 (全国2位)

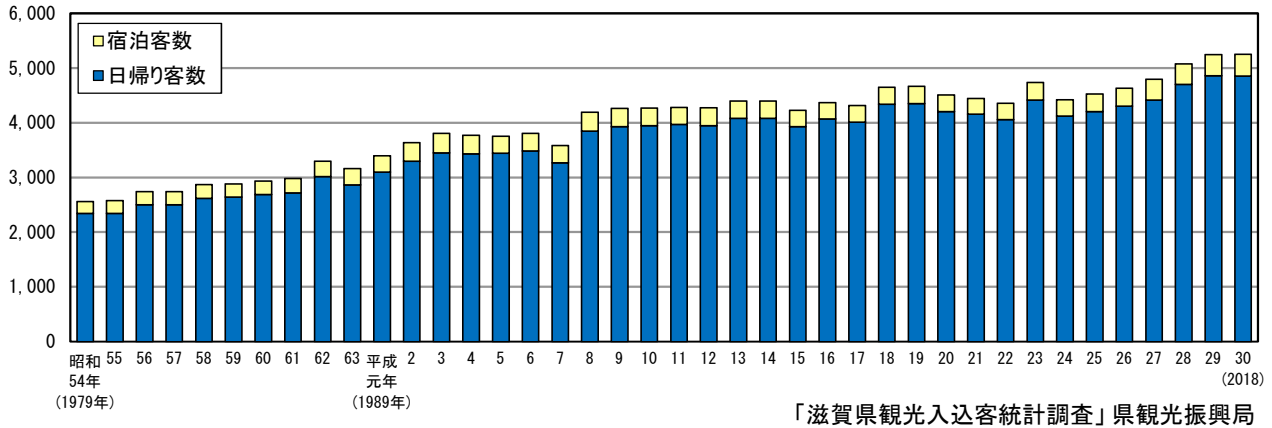
「日本の図書館統計と名簿2018」(公社)日本図書館協会(平成29年度)

・平成29年度の公立図書館貸出冊数は1人当たり7.75冊で全国2位である(全国平均5.36冊)。(図104)

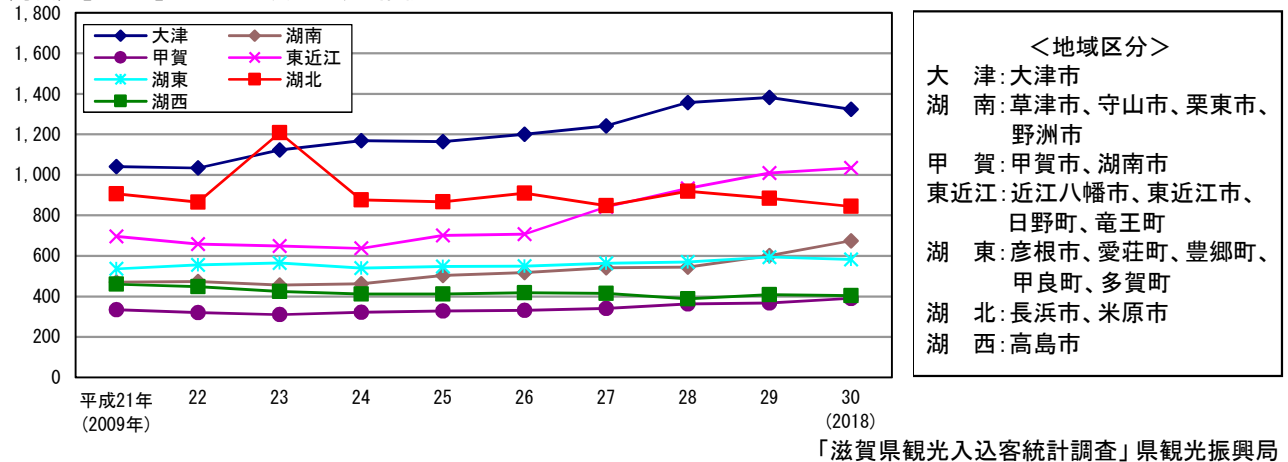
・平成28年のスポーツ年間行動者率は71.6%で、千葉県と同率で全国4位である(全国平均68.8%)。(図105)

■観光客数

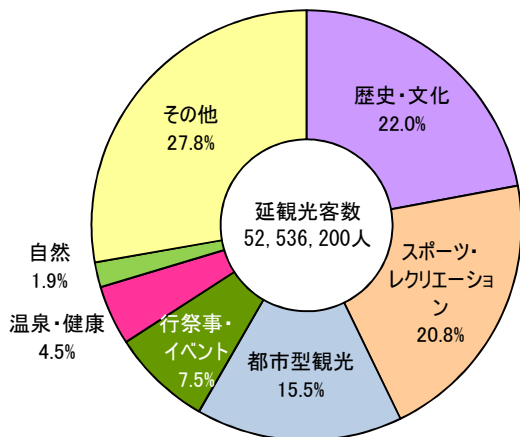
(万人) 【図110】観光客数の推移



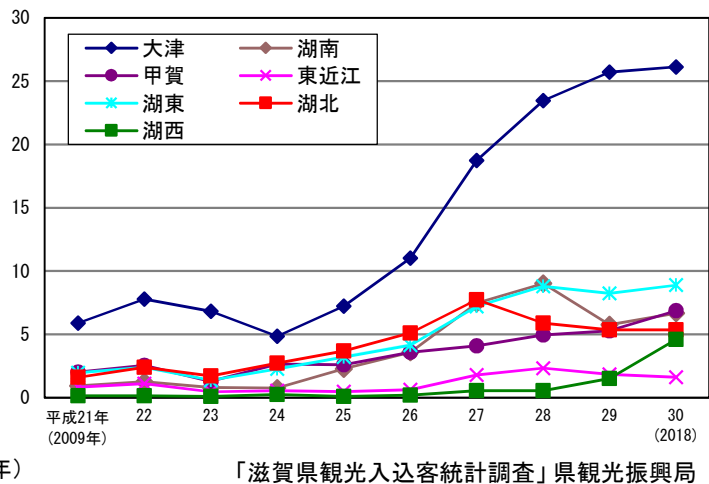
(万人) 【図111】地域別延観光客数の推移



【図112】延観光客数(目的別)



(万人) 【図113】地域別外国人延観光客数の推移



・平成30年の延観光客数は、5253万6200人となり、前年の5248万1000人から0.1%増加した。(図110)

・平成30年の地域別延観光客数では、「大津」が最も多く、「東近江」、「湖北」と続く。「湖南」では、前年の601万9100人から674万7900人と、12.1%増加した。(図111)

・平成30年の延観光客数を目的別にみると「歴史・文化」が22.0%、「スポーツ・レクリエーション」が20.8%などとなっている。(図112)

・平成30年の外国人延観光客数は、地域別では「大津」が最も多く、43.5%を占めている。(図113)
 なお、県全体では60万976人となり、前年の53万7072人から11.9%増加した。